

新しい議会構成決まる

統一地方選挙後、初めての「議員初顔合わせ」は五月一日に行われ、五月九日に「正副議長などを選出する臨時議会」を開催することを決めました。

五月九日は、午前十時から全員協議会、本会議、役員選考委員会、議会運営委員会などが随時開催され、津山市議会第四十四代議長に西野修平を選出し、議会運営委員会委員、常任委員会委員の選出などが行われ、会期を十日に延長して組合議会議員、特別委員会委員の選出などが行われました。引き続いて、議会選出の監査委員に森下寛明を決定しました。

第四十四代議長

米井知博

【略歴】

生年月日 昭和二十三年一月四日（五十九歳）
住 所 津山市下高倉東一三〇七
初当選 平成十一年四月（現三期目）
役職歴 議会運営委員会委員長、厚生委員会委員長
業 農業



第四十七代副議長

西野修平

【略歴】

生年月日 昭和二十一年六月三日（六十一歳）
住 所 津山市野介代四五〇
初当選 平成三年四月（現五期目）
役職歴 厚生委員会委員長、産業委員会委員長
業 団体役員



監査委員

森下寛明

【略歴】

生年月日 昭和二十一年五月三十日（六十一歳）
住 所 津山市横山一二六七一四
初当選 昭和五十八年四月（現七期目）
役職歴 議長、副議長
業 宅建取引業

私たちには、託された期待に応えるべく、住民満足度の向上と、公正、公平で開かれた市議会をめざし、誠心誠意努力する決意であります。

今後とも、皆さまの一層のご支援、ご協力をお願い申し上げまして、就任のごあいさついたします。



皆さんには、日々から市議会に対し、温かいご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

私たちは、平成十九年五月の臨時市議会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、地方分権という大きな変革の節目を迎え、自治体は今までにもまして、自己責任、自己決定の下、住民に対して大きな責任を負う時代となりました。同時に、議会の果たすべき役割と責任もますます重要性を増し、執行機関に対する監視、政策立案といった機能の充実が不可欠となっています。今、市政は多くの課題に直面しております。山積する課題の解決に向け、実効ある取り組みが早急に求められる今こそ、市民の皆さまの声を真摯に受け止め、より一層活発な議会活動を遂行することが、私たちの責務であると考えます。

市民のみなさまへご挨拶

つやま市議会だよりは、環境保護のため古紙配合率100%再生紙、大豆油インキを使用しています。